

専任教員の教育・研究業績

所属	職名	氏名	大学院における研究指導担当資格の有無	有		
体育学部	教授	富山浩三				
I 教育活動						
教育実践上の主な業績		年月日 (期間)	概要			
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
動画の活用とアクティブラーニング			スポーツ経営学の授業においては、動画を効果的に使用し、スポーツビジネス等における先進事例を紹介するよう取り組んだ。また、地域スポーツ経営論においては、小グループを作成して地域スポーツにおける課題の発見や解決方法などについてのディスカッションを取り入れるなど、アクティブラーニングの導入に取り組んだ			
参加型ディスカッションを導入した授業			大学院スポーツマネジメント論特論においては、受講生のプレゼンテーションを起点にディスカッションを取り入れ、授業に積極的に取り組む環境作りに努めた			
2 作成した教科書、教材、参考書						
授業におけるワークシートの作成			それぞれの授業において、パワーポイントスライドを元にワークシートを作成して受講生に配布し、授業への理解が深まるよう工夫した。			
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
4 その他教育活動上特記すべき事項						
ゼミにおいて学外での発表会に参加		2017年10月21日	笹川スポーツ財団が実施するスポーツ政策コンテストにゼミで発表			
II 研究活動						
著書 (単著)						
書名	著者	総頁数	発行所	発行地	発行年月	
著書 (共著・分担執筆)						
題目/書名	著者/編者	初(始)頁~終頁	発行所	発行地	発行年月	
第4章スポーツサービス産業/スポーツ産業論	富山浩三他/原田宗彦	41頁~50頁	杏林書院	東京	平成28年4月	
原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。)						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁~終頁	発行年月	
新規参入プロスポーツチームの観戦者特性	前田和範 富山浩三 吉倉秀和	生涯スポーツ学研究	第9巻	31頁~43頁	平成25年9月	
スポーツマネジメント教育を受ける学生の学習動機に関する研究 -G大学経営学部スポーツ経営学科を対象として-	棟田雅也 富山浩三	体育経営管理論集	第6巻	31頁~43頁	平成26年	
Psychological Attachment to Local Community and Team Identity	Kozo Tomiyama & William Stewart	Asian Sports Management Review	Vol. 17	35頁~60頁	平成26年2月	
チーム・アイデンティティ構築におけるチーム・レピュテーションとセンス・オブ・コミュニティの影響 -J2リーグ所属サッカークラブサポーターの事例-	富山浩三	スポーツ産業学研究	Vol. 24	195頁~210頁	平成26年11月	
The Impact of Community Sports Club on Place Attachment : From the Perspective of Club Commitment and Social Capital	Kozo Tomiyama	Internationa Journal of Sport and Health Science,	Vol. 14	102頁~109頁	平成29年4月	
スポーツがもたらす社会的インパクトが、スポーツチーム・クラブマネジメントに与える影響	富山浩三	学位論文 (大阪体育大学)			平成30年3月	
体育系大学のキャンプ実習における受講生の履修意識と効果	伊原久美子、富山浩三、小林博隆	大阪体育大学紀要	第48巻	107頁~118頁	平成29年3月	
観戦者のチームへの空いちゅうkと観戦場所への愛着 -日米野球独立リーグの比較-	稲次悠希、富山浩三	大阪体育大学紀要	第48巻	87頁~93頁	平成29年3月	
地域ウオーキング・イベント参加者特性について	川西司、中山健、富山浩三、河原慶子、稲次悠希、木村海七未	大阪体育大学紀要	第48巻	69頁~77頁	平成29年3月	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁~終頁	発行年月	
その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入)						
区分	題名	著者	誌名	巻	初(始)頁~終頁	発行年月
選択		選択				
学会発表 (「国際学会」、「国内学会 (一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等)」、「研究会」等区分を記入)						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
国内 (一般演題)	平成25年3月	日本体育スポーツ経営学会	体育系大学のスポーツマネジメントコース選択に影響を及ぼす要因	京都教育大学	棟田雅也 富山浩三	
国際	平成25年6月	The 9th Asian Association for Sport Management Conference	Decision Making and Learning Motive in Sport Management Education	Kuala Lumpur, Malaysia	Masaya Muneda, Kozo Tomiyama	

国際	平成25年6月	The 9th Asian Association for Sport Management Conference	Psychological Attachment to Loyal Community and Team Identity	Kuala Lumpur, Malaysia	Kozo Tomiyama
国内(一般演題)	平成25年8月	日本体育学会第64回大会	スポーツマネジメント教育を受ける学生の学習動機に関する研究	立命館大学	棟田雅也 富山浩三
国際	平成25年11月	Sport Management Association of Australia and New Zealand Conference	The Impact of Team Reputation and Sense of Community on the Development of Team Identity	Dunedin, New Zealand	Kozo Tomiyama
国内(一般演題)	平成26年3月	日本体育スポーツ経営学会第37回大会	総合型地域スポーツクラブにおける会員の帰属意識 -センス・オブ・コミュニティとクラブ評価の視点から-	新潟医療福祉大学	富山浩三
国際	平成26年6月	10th Asian Association for Sport Management Conference	THE PRESENT CONDITION OF A CHILD'S SPORT ENVIRONMENT	Kaohsiung, Taiwan	Toma Nagashima, Kozo Tomiyama, Tadashi Arikawa
国際	平成27年6月	11th Asian Association for Sport Management Conference	Commitment to Community Sports Clubs and Place Attachment	Langkawi, Malaysia	Kozo Tomiyama
国際	平成27年6月	11th Asian Association for Sport Management Conference	Examining Consumers Preference for a Community-Based Sports Club	Langkawi, Malaysia	Masaya Muneda, Kozo Tomiyama
国内(一般演題)	平成27年10月	日本生涯スポーツ学会第17回大会	大学の地域貢献活動に関する住民の先行行動 -コンジョイント分析を用いて-	鹿屋体育大学	棟田雅也 富山浩三
国内(一般演題)	平成27年10月	日本生涯スポーツ学会第17回大会	中央スポーツ団体の情報公開についての研究	鹿屋体育大学	西尾健 富山浩三
国内(一般演題)	平成28年11月	日本生涯スポーツ学会第18回大会	スポーツイベントによるソーシャルインパクト	豊洲シビックセンター(東京都)	木村海七未 富山浩三
国内(一般演題)	平成28年11月	日本生涯スポーツ学会第18回大会	地域ウォーキング・イベント参加者特性について -ライブ・チャレンジ・ザ・ウォークに着目して-	豊洲シビックセンター(東京都)	川西司 富山浩三
国内(一般演題)	平成28年11月	日本生涯スポーツ学会第18回大会	総合型地域スポーツクラブ育成事業評価に関する研究 -クラブの目的に着目して-	豊洲シビックセンター(東京都)	富山浩三
国際	平成30年2月	Applied Sport Management Association	Exploration and conceptualization of a sense of community as responsibility to the hometown of members of professional sports organizations.	Texas, USA	Kazunori Maeda, Hironobu Tsuchiya, Kzo Tomiyama
国内(一般演題)	平成30年3月	日本体育スポーツ経営学会	スタジアム雰囲気チーム・アイデンティティに及ぼす影響 -プロ野球独立リーグ観戦者の事例-	北翔大学	稲次悠希 富山浩三

科学研究費等の取得状況

科学研究費/その他の助成金/外部資金

区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額(期間内の総額)
科学研究費	基盤C	地域密着型スポーツマネジメントに関する実証的研究	代表	平成23年~平成25年	3,900,000

特許名称	発明者/出願人	出願日/出願番号	公開番号	取得した場合 ⇒	公告・特許番号	国

III 加入学会および社会における活動

期 間	内 容
加入学会	
平成24年4月~	日本スポーツマネジメント学会理事
平成24年4月~平成27年3月	日本生涯スポーツ学会理事
社会的活動	
平成16年4月~	日本キャンプ協会専門委員
	伊丹市スポーツ推進審議会副会長
	堺市教育スポーツ振興事業団理事

IV 管理活動

期 間	内 容
委員会活動	
平成29年4月~	入試委員会 推薦入試実施部会長
平成29年4月~	大学院研究教育委員長
特別プロジェクト活動	

V クラブ活動の指導業績

1. 指導クラブ名	体育実技研究 部	2. 役職	部長	3. 部員数	40 人
4. 現場指導の頻度	③ ① ほほ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない				
5. 合宿指導	年間合宿回数:	1 回	延べ日数:	3 日/年	

6. クラブの競技力向上への取り組み	選択	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	①	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
8. 部員の就職指導への取り組み	③	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
9. 年間の引率公式大会名	大会名		期間	場所
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)				
開催期間	大会名		成績	場所
VI 賞罰 (職務に関する賞罰)				
年 月	受賞等機関名	内 容		備 考
平成25年6月	アジアスポーツマネジメント学会	優秀論文発表賞 (口頭発表)		
平成27年6月	アジアスポーツマネジメント学会	優秀論文発表賞 (口頭発表)		